



# 豊前のおしごと 親子de体験隊

## 取材先 ▶ 備前発条株式会社 九州工場

豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体を取材した記事を掲載する同コーナー。27回目は、末松千絵さん、新(あらた)くん・湊(みなと)くん(各6歳)親子です。



### 自動車の欠かせない部品！

#### 「バネ、で快適を追及する会社を取材

今回は「備前発条株式会社 九州工場」を取材しました！「車を1台作るのに必要な部品は、約3万個」と工場長の米村さん。自動車の座席にはカバーがかかっていますが、その下には重要な部品の一つ、バネ、が隠されています。



塗装して、  
かっよかった  
鉄のサイコロ

▲顔が見えませんが、溶接時の装備を着用！

今まで気にしたことがありませんでしたが、このバネのおかげで座席を快適な角度に設定したり、使わない際のオットマン(フットスツール)を収納したりすることができるのだと改めて気付かされました。

「工場」ということで男性が多いイメージでしたが、女性の活躍推進に力を入れているとのこと。子育て世代などの女性も働きやすい環境が整えられているそうです。

### 案内人 備前発条株式会社九州工場

工場長・米村大輔さん、古賤亜実さん、木部研二さん  
「地域に密着した会社でありたいです」と米村さん。



### バチバチ！ 花火みただった溶接作業

工場ではさまざまな作業を見学。ロボットによる溶接作業は、飛び散る火花や大きな音に少しびっくりしましたが、部品同士がしっかりとくっついていて感心しました。

溶接時の装備を着用して、間近で手作業も見学(左写真)。大迫力！



▲溶接直後は約800℃！

### 廃材で「鉄のサイコロ」を作ったよ！

取材時、廃材を使った「鉄のサイコロ」作りを体験。専用の機械で、鉄面に3つ穴を開けました！(後日、ブロの技で素敵な記念品が完成♪)

「小さくても一つひとつが大事な部品なんです」と米村さん。まさに「縁の下の力持ち」な会社でした。



◀ サイコロの「3」の面に3つの穴を開けました

## SDGs 見つけた！

自動車づくりを支える重要な部品を手がける備前発条株式会社九州工場さん。ここで製造される金属部品は、私たちが普段意識することはないですが、車の快適な座り心地や便利さを支えるために欠かせない役割があることを知りました。そこには、私たちの想像以上に高精度な溶接や穴あけ加工の技術が駆使されているのでしょう。

また子育て世代を含む女性が働きやすい環境整備に取り組む、多様な人材が活躍できる職場づくりも進めています。地域に根ざし貢献する企業としての頼もしさを感じた取材でした。

取材協力 (株)ニコン日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当  
水谷洋司・石井弦一郎・岩崎裕子・福原丸未・宮川清希

■取材を希望される企業・団体および取材について記事を書いてみたい親子記者を募集中。

### 取材先のSDGsポイント！

- 5 働きがいと経済成長  
ポイント① SDGs目標5 ジェンダー平等を実現しよう  
★性別を問わず活躍できる職場の実現
- 8 働きがいと経済成長  
ポイント② SDGs目標8 働きがいも経済成長も  
★誰もが安心して働ける職場づくりで雇用を広げ地元経済に貢献
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
ポイント③ SDGs目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう  
★確かな製品づくりで地域のものづくり基盤を支える

Check Point

取材協力 備前発条株式会社九州工場 (TEL 0979-83-3901)  
豊前市大字八屋322-56  
<https://www.bizen-hatsujo.co.jp/>



撮影 Madoka

※撮影中の様子は「おしごとパレット」のInstagramにて公開中  
Instagram ID : @oshigotopalette

